

2018年度事業報告書

自 2018年4月1日 至 2019年3月31日

特定非営利活動法人 りあん

I 全体の概要

障害のある人々が地域であたりまえに生活していける社会の実現を図るため、障害のある人の自立・生活支援や、誰もが暮らしやすい街づくりに関する提言などを行い、もって社会全体の利益の増進に寄与することを目的とし活動した。

今年度は特に、以下の2点を方針として掲げた。

1. 「当事者に学ぶ」を意識した研修やセミナー開催

後に記載するが、啓発活動として開催したセミナーはもちろん、内部の研修においても、この方針に合わせた内容を多く開催できた。

2. 「精神障害」の理解を深める

これも、内部研修において、意識的に開催出来ている。また、意図したものではないが、ばばるでへの参加者など、精神障害者との関わりが、増えている実感はある。

運営委員会・総会などの開催状況

日程	種別	開催場所	検討内容など
5/21	運営委員会議	事務所2階	事業報告、決算報告、事業計画、予算、求人状況、新規事業の報告など
5/28	定期総会	事務所2階	事業報告、決算報告、事業計画、予算について (防災訓練、当事者セミナー、児童クラブについて)
11/26	運営委員会議	事務所2階	セミナー開催、災害プロジェクト、シェアハウス状況、内部研修、車両入替、共生型サービス、新規事業(田畑の活用、児童クラブ、日中活動など)について
1/21	運営委員会議	事務所2階	共生型サービス、採用、新規事業検討(隣接テナントの活用)などについて

運営委員会について、全体としての開催は少なかったが、セミナー開催企画や、防災プロジェクトなど、各担当ごとに集まり、議論を重ねた。

II 事業の記録ならびに成果

1. 居宅支援事業

事業内容 指定障害福祉サービス事業所の運営
対象者 自立支援給付を受給している人
実施場所 対象となる障害のある人宅又は外出先など
実施日時 通年

2. 外出支援事業

事業内容 各自治体委託 移動支援事業の実施
対象者 大津市・草津市・栗東市・守山市より、利用決定を受けている人

実施場所 対象となる障害のある人宅又は外出先など

実施日時 通年

障害者総合支援法における障害福祉サービス事業所として、居宅介護(身体介護・家事援助・通院介助など)、重度訪問介護、行動援護、同行援護を実施した。また同法の地域生活支援事業である移動支援事業を、各市と委託契約を結び実施した。利用者数は少し増えているが、利用時間数は微減である。主な成果や状況は以下の通り。

必要に応じて、24時間、365日の支援を実施している。日常的な生活の支援はもちろん欠かさないが、それだけでなく、趣味の活動の支援、旅行の支援など、様々な部分で関わることが出来た。特に遠方では、モンゴルへの研修に付き添うこともあった。

※以下の4表は、居宅支援事業と外出支援事業を含む

利用者数(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大津市	55	57	55	60	51	58	62	56	55	56	58	63
栗東市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
草津市	14	13	14	14	16	15	15	15	16	14	14	15
守山市	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
野洲市	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4
竜王町	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
京都								1	1	1	1	1
合計	76	78	77	82	75	81	85	80	79	78	80	86

(参考:2016年度 月当たり合計利用者数 72名~82名)

(参考:2017年度 月当たり合計利用者数 73名~83名)

・グループ支援のみの利用は人数にカウントしていない。

介護種別利用時間数(時間)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
身体介護	177	199.5	203.25	194.75	192.5	168	163.5	154.75	144	139.5	118.5	146	2,001.25
家事援助	47.75	41	38.75	36.75	47.25	43.75	48.75	38.75	50.5	47.25	43.75	42.75	527.00
通院介護	23	45.5	35.5	33	46.5	30.5	20.5	28	19.5	22.5	14.5	22	341.00
行動援護	16.5	19	16	11.5	25.5	25	20	18	32	16.5	19	19.5	238.50
同行援護	39.5	29.5	30	34	29.5	18	53	60	45	30	39.5	33.5	441.50
重度訪問介護	1548	1720	1598.5	1772.5	1367.5	1716	1925	1697.5	1685.5	1689	1671.5	1802	20,193.00
移動支援	345	448	344	338	396	429	457.5	364.5	411	400.5	411	456	4,800.50
グループ支援	24	27.25	36.5	23.75	47.75	28.85	13.25	19.5	33	29.5	18.5	30	331.85
合計	2220.75	2529.75	2302.5	2444.25	2152.5	2459.1	2701.5	2381	2420.5	2374.75	2336.25	2551.75	28874.6

(参考:2017年度 合計時間数 30031.46時間)

(参考:2016年度 合計時間数 29,563.5時間)

時間帯別利用回数(回)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日中	278	354	345	353	347	354	354	323	319	340	303	341	4,011
早朝/夜間	294	314	303	343	318	331	367	302	210	311	291	319	3,703
深夜	116	108	109	115	102	101	115	102	54	98	106	112	1,238
回数	688	776	757	811	767	786	836	727	583	749	700	772	8,952

・日中 8:00-18:00

(参考:2017年度 合計利用回数 9,322回)

・早朝/夜間 6:00-8:00/18:00-22:00

(参考:2016年度 合計利用回数 9,300回)

・深夜 22:00-6:00

従業員数(実働)(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
常勤ヘルパー	8	8	8	8	8	8	8	8	9	10	9	9
パート	2	2	2	3	3	3	3	3	2	2	2	2
登録ヘルパー(実働)	58	58	64	64	67	66	65	65	66	62	64	63

(参考:2016年度 登録ヘルパー 58～67名)

(参考:2017年度 登録ヘルパー 46～69名)

休職中(産・育)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2
----------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

近年、女性従業員の不足が続いていたが、年度途中、登録ヘルパーより2名、常勤への登用があった。現状、常勤の求人は停止している。

3. 相談支援事業

事業内容 大津市委託 相談支援事業、ならびに障害支援区分認定調査
および、指定 計画相談支援事業の実施

対象者 主に、大津市内、及び滋賀県内在住の障害がある人やその関係者など

実施場所 事務所及びサービス対象となる障害のある人宅など

実施日時 通年

大津市委託の相談支援事業を実施しており、障害のある人への情報提供など、相談全般を担った。障害支援区分認定調査も、市より依頼を受け実施している。

また、指定計画相談支援事業所として、利用計画の作成や継続支援(モニタリング)を実施。セルフプランの支援も数件実施している。

新たな依頼もあるが、対応し難い状況となっている。市内の相談員が不足している状況自体を市全体の課題として訴えている。相談内容としては、申請書の書き方が分からないというような軽微なことから、住まいや相続など、重大な相談事まで、多岐にわたる。当方で解決出来ない件については、専門機関との連携で対応している。

相談内容別件数(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
福祉サービス利用等	87	73	70	114	94	103	109	89	75	89	91	83	1,077
障害や病状の理解	19	3	9	24	7	11	11	11	16	7	8	17	143
健康医療	9	5	12	19	9	15	17	13	7	2	5	6	119
不安の解消・情緒安定	1	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	5
保育・教育	3	2	0	8	6	0	1	0	5	1	2	2	30
家族関係・人間関係	3	3	5	9	2	0	9	13	6	9	6	4	69
家計・経済	16	3	18	12	3	9	17	7	9	7	6	8	115
生活技術	30	13	9	6	5	6	7	11	10	4	7	15	123
就労	3	7	0	0	0	2	3	2	2	6	6	6	37
社会参加・余暇活動	4	0	3	5	1	4	8	4	3	1	4	3	40
権利擁護	0	0	0	0	0	0	2	1	4	2	0	0	9
計画作成(新規・変更)	15	7	9	8	5	2	8	8	4	15	7	12	100
モニタリング	11	6	8	6	2	0	0	5	4	7	5	8	62
合計	201	122	143	212	135	154	192	164	145	150	147	164	1,929

(参考:2017年度実績 1,742件)

(参考:2016年度実績 1,350件)

4. 福祉輸送事業

事業内容 特定旅客自動車運送事業の実施
対象者 自立支援給付の受給や移動支援の決定を受けている人
実施場所 滋賀県内を起点とする
実施日時 通年

2006年より、ヘルパー利用時の乗車について、運送事業の許可が必要となり、特定旅客自動車運送事業(道路運送法43条)、および自家用自動車の有償運送(同78条)を実施している。

移動支援、居宅介護(通院介助・身体介護など)、重度訪問介護などの利用時に、乗車中は介護給付の時間とせず、福祉輸送料金を徴収している。

2019年3月末現在の車両数、運行者数、利用状況は以下の通り。

- ・事業所保有車両 8台 (2018年度入れ替え車両 2台)
- ・ヘルパー自家用車両 0台
- ・登録ヘルパー運転手 9人

福祉輸送利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数(人)	56	59	57	58	56	66	64	65	62	60	61	63	727
利用件数(件)	243	269	254	261	240	260	271	271	234	275	263	271	3,112
走行距離数(km)	3,491	4,232	3,417	3,570	3,892	4,137	4,128	4,144	3,688	4,101	4,115	4,454	47,369

(参考:2017年度 利用件数 2,654件)
(参考:2016年度 利用件数 2,796件)

5. 私的居宅支援事業(ちゅぷ)

事業内容 私的居宅支援事業「ちゅぷ」の実施
対象者 支援が必要な状況と当法人が認めた人
実施場所 対象となる障害のある人宅又は外出先など
実施日時 通年

当事業は、支援が必要な状況でありながら、制度の狭間などにあり、公的な支援が得られない場合に、有料であるが、支援者を派遣するものである。利用料金は事業所で独自に設定し、最初の1時間までを1,000円、以降30分毎に350円としている。以下の3点を主な目的としている。

- ①制度の狭間などにあり居宅介護などを利用できない人のニーズに応えること
- ②資格を持たない人も関わることができること
- ③成果を上げることでその必要性を行政に訴える材料とできること

幸いにも、制度によって実施できる内容が拡がり、今年度は、利用がなかった。

(参考:2017年度 利用0件/2016年度 利用0件/2015年度 利用7件)

6. 研修開催事業

事業内容 指定 居宅介護従業者養成研修事業の実施
対象者 障害のある人の支援に関わる人および関わろうとする人
実施場所 瀬田商工会館および周辺の地域

実施日時 年1回(別記)

今年度も、より多くのヘルパーを確保するため、ヘルパー研修を開催した。草津市に所在するNPO法人ディフェンスとは、研修開催の時期をずらすことで、共に協力体制を取っている。

従前より、講師・講師補助として障害当事者の協力を得ており、講義、実習共に、より実践的な内容になるよう検討を重ねつつ、幅広い障害当事者の協力を得ながら、実施している。

また、受講者募集については、龍谷大学の授業の時間を割いて頂くなど協力を得ている。

実施研修内容	実施期間	会場	定員	希望	受講	修了
重度訪問介護従業者養成研修	11/4-11/18 (うち3日)	瀬田商工会館	30人	17人	17人	17人

7. 広報・啓発事業

事業内容 通信「ぬぷぼん」の発行などを通じての広報・啓発活動

対象者 不特定

実施場所 事務所・各開催地など

実施日時 通年(別記)

今年度、「地域の方に障害者の生活を知ってもらい、身近に感じてもらうこと」を目的に、「当事者が語る人権セミナー」をテーマに、地域一般向けに講座を開催した。前半は、あそどっぐさんのトークショー、後半は地域の障害者(当法人の運営委員)もステージに上がり本音トーク。前後半ともに、笑いを交えつつも、障害者の生活実態や本音を啓発する機会となった。

また、防災に関しても、地域住民と共に考えたいという思いもあり、防災訓練等を開催することも検討したが、まずは私たちが地域の実情を知ることから始めようと、学区で開催される防災訓練に参加した。参加を申し出たところ、幸いにも、福祉避難所での訓練を初めて実施されるタイミングと重なり、障害当事者(車椅子)の参加を歓迎していただいた。

実際に参加してみると、様々な課題が見え、行政関係者に伝える機会にもなり、ありがたかった。具体的には、以下である。

①福祉避難所の開設までに、最低3日は要する。→ その間、如何に過ごすのか？。

②大津市内、各指定避難所では、どこにも発電機は備えていない。→ 電動車椅子、人工呼吸器、その他、電源の必要な方の不安。

実施内容	会場		実施日
人権セミナー寝たきり芸人あそどっぐトークライブ「笑がい者な僕」の開催	瀬田東市民センター	来場者 約60名 (事前申込 47名)	6/9(土)
障害者防災リーダー養成講座の受講 (認定NPO法人 ゆめ風基金 主催)	国際障害者交流センター	当方からの参加 4名	7/23(月)
瀬田東学区防災訓練への参加 (瀬田東学区自主防災会 主催)	緑のふれあいセンターなど	当方からの参加 5名	11/18(日)

ほか、例年通り、通信の発行、外部講師依頼への対応などのかたちで実施している。

・通信発行

実施内容	実施日
通信「ぬふぼん」27号の発行	8月
通信「ぬふぼん」28号の発行	2月

・外部研修講師など

実施内容	担当	実施機関	実施日
おおつ合同新人研修(うち1h)	染井	大津自立支援協議会	5/24(木)
重度訪問介護従業者養成研修(うち2h)	阿部	NPO法人ディフェンス	6/2(土)
おおつ・みみサロン「～相談～どんな時に相談すればいいの？」	染井	聴覚障害者福祉協会	10/5(金)
おおつ合同新人研修 パートⅡ	染井	大津自立支援協議会	11/8(木)
手話通訳者養成講座「ソーシャルワーク概論」	染井	聴覚障害者センター	1/12(土)

8. 各種研修への参加・実施

事業内容 従業員の資質向上のため、各種研修へ参加、又は実施する。

対象者 従業員

実施場所 事務所・各開催地など

実施日時 通年

登録ヘルパーも含め、すべてのヘルパーが、年間通して1回以上の研修に参加することを継続して実施できている。初回同行研修、利用者個別研修、内部企画研修などの実施の他、外部研修への参加の案内も積極的におこない、参加を促した。

昨年度より、小規模な研修をこまめに開催する方針で実施している。全般に今年度のテーマであった「当事者に学ぶ」と「精神障害の理解を深める」を意識した内容が多い。それぞれ程よい参加人数で、参加者からの発言も多く、満足度の高い研修が出来ている。

外部研修への参加は、詳細の報告を省略するが、随時、登録ヘルパーに案内し参加を推奨している。

内容	実施日	時間	会場	人数
当事者(利用者)の生の意見を聴く	4/5(木)	10:00-12:00	じゅぶ2階	10
精神障害当事者と交流しましょう①	6/13(水)	10:00-12:00	じゅぶ2階	8
いっしょでええやんか	7/27(金)	18:00-20:00	じゅぶ2階	9
アジア障害者国際交流モンゴル大会報告	8/27(月)	19:30-21:00	じゅぶ2階	8
精神障害当事者と交流しましょう②	11/14(水)	10:00-12:00	じゅぶ2階	9
救命入門・ヘルプマーク	12/9(日)	10:00-12:00	じゅぶ2階	5
コミュニケーション研修	3/3(日)	10:00-12:00	じゅぶ2階	5

9. 交流事業の開催

事業内容 交流のための場を開催
対象者 当法人の各事業の利用者、関係者、および地域住民など
実施場所 事務所2階
実施日時 月に数回

実施内容	実施日	実施場所
「つどい処 ばばるで」の開催	毎月第2木曜日 16:00～21:00	事務所2階
	毎月第4土曜日 10:00～16:00	

2015年度より開始した「つどい処 ばばるで」について継続して実施している。都度、10～20名程度の参加者があり、自由に出入がある。土曜日開催の方が、参加者は多い傾向である。開催時は、常勤スタッフ一名と、ボランティアにより運営しているが、参加者が自主的に手伝って下さることも多い。参加者同士、日常とは違った交流をされたり、個々の時間を楽しむなど、様々に過ごされている。稀ではあるが、近所の方が通りがかりに立ち寄って下さることもある。

また定期的な「ばばるで」の開催以外にも、ほぼ毎週土曜日は2階を開放し、ボランティアによる交流の場が開かれており、同様に参加者が調理をし、提供して下さっている。

10. シェアハウス運営事業

事業内容 シェアハウス「ポッシュ」の運営、生活体験室の運営、および交流事業の実施
対象者 居住者および近隣住民
実施場所 大津市大萱の賃貸物件
実施日時 通年

一昨年度より運営を開始したシェアハウスであるが、年度途中より住人が1名増え、4名で満室となっている。その後も入居の希望はあり、他所に同様の物件もなく、不足している状態である。体験室の利用は少ない。ほぼ災害時の利用であり、当初の想定とは違うが、役に立っている。

事業支出額(全事業計) 104,961,920円